

令和8年度
通常総会議案書

日時 令和8年6月25日(木)

場所 TKPガーデンシティ仙台

一般社団法人 みやぎ工業会

次 第

1. 開 会
2. 理 事 長 挨 拶
3. 議 長 選 出
4. 議事録署名人選出
5. 議 事

【決議事項】

- | | | |
|-------|--------------------------|---------|
| 第1号議案 | 令和7年度事業報告及び収支決算について----- | P1～P16 |
| 第2号議案 | 会員総会の「電磁化措置」に係る定款の改版 --- | P17～P18 |
| 第3号議案 | 役員の改選について ----- | P19 |

- ## 【報告事項】
1. 令和8年度事業計画及び収支予算について ----- P20～P23

6. 閉 会

第1号議案

令和7年度事業報告および収支決算について

I. 概況

2年目となる「ものづくりカレッジプロジェクト」が本格的に活動を始め、各大学における企業と学生との意見交換会や企業見学会などの活動を支援しました。

企業交流会は大崎市と石巻市で開催しました。大崎市での交流会は、おおさき産業推進機構との共同開催としました。石巻での交流会には石巻専修大学から4名の先生方にも参加していただき、大学と企業との意見交換をおこなう貴重な機会となりました。

企業見学会は、岩手県の企業2社を訪問させていただきました。移動時間は長くなりましたが、参加者全員から参考になったとの意見を頂くことができました。

会員の入退会は退会11社、入会12社との結果となりました。

【委員会活動】

(1) 政策委員会

みやぎ産業振興機構主催の令和7年度「みやぎ広域取引商談会」の共催について検討し、昨年と同様に参加した会員企業に参加費の補助を行いました。申し込みのあった会員企業は昨年の45社に対して今年度は37社となりました。

また、郵送による会員向け通知の電子化導入について協議し、定款に電子提供措置に関する直接的な定めがないことから2段階で進めることとしました。まず令和8年度の通常総会で「電子的方法による情報提供が可能である」旨を定款に記載する。定款変更後の、令和9年度の通常総会から本格的な電子運用を開始することとします。

(2) 交流推進委員会

昨年に引き続き、石巻市および大崎市での企業交流会を開催しました。大崎市では、おおさき産業推進機構と合同で開催し、51名の方に参加していただくことができました。

また石巻での企業交流会では石巻専修大学から4名の教官にも参加していただき、大学と企業との意見交換を行う貴重な機会となりました。

このほかゴルフ大会や納涼祭、新春産学官交流大会などを開催し、多くの会員に参加していただきました。

(3) 技術交流委員会

5年ぶりとなる県外企業見学会を実施しました。見学させていただいたのは、平泉で金属加工を行っている(株)長島製作所と遠野市で電子機器の組み立てを行っている(株)ワイ・デー・ケー東北工場の2社です。

また宮城県情報サービス産業協会と企業2社によるDX推進セミナーを開催したほか、東北大学工学研究科と連携した産学連携に関する企業セミナーを開催しました。

(4) 情報委員会

機関誌 MIA レポートは 12 月に MIA149 号を、3 月に MIA150 号を発行しました。

MIA149 号には、通常総会で講演していただいた石巻専修大学工学部の梅山光広教授による「若者世代と会社の未来を考える」と題した講演録を掲載しました。

また MIA150 号には新春産学官交流大会で講演していただいた東北大学電気通信研究所の羽生教授による「新概念 VLSI コンピューティングが拓くエッジ AI 半導体への挑戦」と題した講演録を掲載しました。

このほか、新会員紹介や令和 7 年度のイベント報告、ものづくりカレッジプロジェクト等の受託事業の活動報告などを掲載しました。

(5) 経営基盤委員会

県内の短期大学に通う学生の就職活動を取り上げ、4 年制大学との比較をおこないました。その結果、短期大学生は SNS の口コミや親の意見が就職先の選択に影響を与えており、この状況について意見交換をおこないました。

またものづくりカレッジプロジェクトの活動についてコーディネーターから説明を受け、地元中小企業への就職を促進する方法について協議しました。

(6) 総務委員会

郵送による通常総会の開催案内や出欠確認は経費や工数がかかることから、電子化を導入するのに必要な手続きについて検討を行いました。総会の開催手続きや決議の方法は一般社団法人法で定められており、検討の結果、定款での規定が必要であると判断できることから、総会での定款変更の決議を得たあと、電子化を進めることとしました。

また受託事業が終了した場合を想定し、自立化に向けた財源確保について協議しました。

【梵天会】

ものづくり企業の若手経営者を対象に、人材確保と人材育成に関して、新たな視点と具体的な行動のヒントを得ることを目的としたワークショップを 7 月に開催しました。

また 12 月と 2 月に研修会を開催し、12 月には東北大学統合日本学副センター長の加藤先生により、大学史を中心に人材育成の変遷や大学と地域・企業との関わりについて、ご講演いただきました。2 月には東北大学大学院経済学研究科の福嶋先生に、成功している起業家が実践している経営手法に関するワークショップを実施して頂きました。

このほか 9 月には残暑払いを、また 3 月には岩機ダイカスト工業と NEC プラットフォームズ・福島事業場への企業見学会を開催しました。

【いろはの会】

およそ 2 年ぶりに交流会を開催したほか、12 月には忘年会も開催しました。

【受託事業】

(1) プロフェッショナル人材戦略拠点事業

企業訪問件数は、新規訪問、再訪問とも KPI を達成しました。成約件数は過去最高の件数で KPI を達成しました。

また成約数は、令和 7 年単年度に加え、累積でも全国 2 位となりました。

(2) みやぎ優れ MONO 発信事業

今年度は 8 製品の応募があり、すべての製品が認定されました。また認定企業や支援機関に参加していただき「みやぎ優れ MONO 倶楽部」を開催したほか、ビジネスマッチ東北への出展を支援しました。

(3) ものづくりカレッジプロジェクト

東北学院大学、東北工業大学、石巻専修大学、東北文化学園大学の 4 校と連携した活動をおこないました。

主な活動としては企業見学会や、ものづくり企業と大学生との意見交換会などですが、1 年生を対象とした見学会を開催した大学もありました。

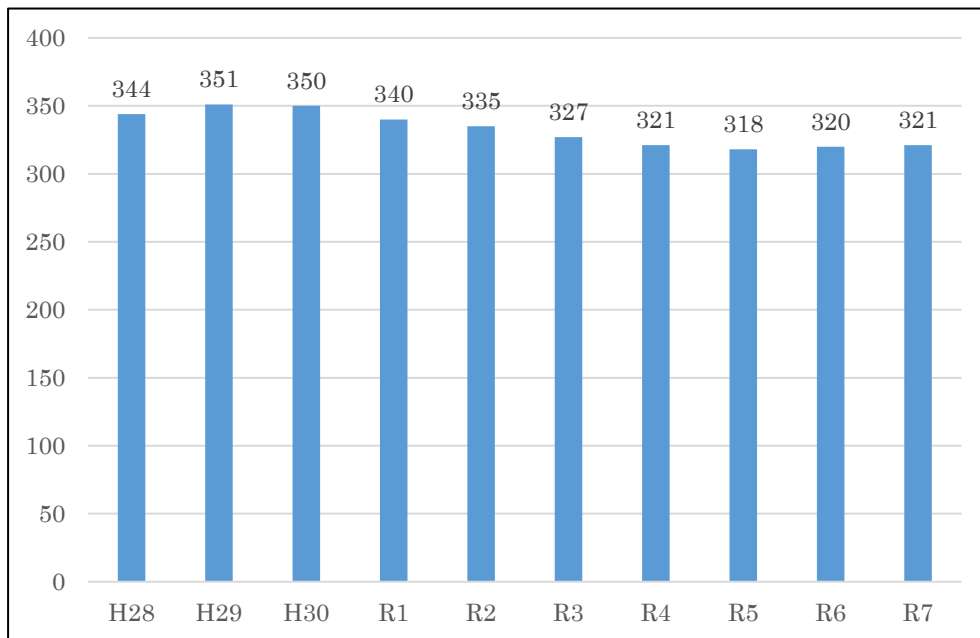
このほかインターンシップに関する講演会を開催し、参加した学生と企業とのグループディスカッションをおこないました。

II. 会員状況

今年度の入会は12社、退会は11社となりました。退会企業のうち5社は、事業譲渡や業務の縮小などの理由によるものでした。

区分	令和7年3月末	令和8年3月末	増減	備考
正会員	320	321	1	入会12社、退会11社
賛助会員	26	28	2	
小計	346	349	3	
顧問	13	13	0	
特別会員	16	16	0	
合計	375	378	3	

【会員数推移】



令和7年度 みやぎ工業会 事業・委員会活動報告

	事業名・日付	内容	会場	参加人数
理事会・総会・役員会議	第1回理事会 6月4日	* 通常総会付議事項検討 ・ 令和6年度事業報告及び収支決算について ・ 理事の補選について * 理事会決議事項 ・ 令和7年度事業計画及び収支予算について ・ 令和7年度通常総会の開催について ・ 令和7年度委員会委員の選任について	仙都會館	理事：24名 監事：1名
	通常総会 6月26日	<決議事項> * 令和6年度事業報告及び収支決算について * 役員補選について <報告事項> * 令和7年度事業計画及び収支予算について	TKPガーデンシティ 仙台 (AER)	総会 出席 101名 委任状 141名 議決権行使 41名 合計 283名
	第2回理事会 3月24日	* 令和8年度事務局人事 * 議決権行使の電子化に伴う定款の改版 * 令和7年度事業進捗状況および収支実績見込み * 令和8年度事業計画および収支予算 * 役員改選について	仙都會館	理事：24名 監事：2名
事業通	ゴルフ大会 10月29日	* みやぎ工業会ゴルフ愛好会主催 秋のゴルフ大会	杜の都ゴルフクラブ	17人
政策委員会	第1回委員会 4月17日	* 各委員会の活動計画・活動状況 * ものづくりカレッジプロジェクト進捗状況 * 令和7年度みやぎ広域取引商談会	仙台市民会館	26名
	第2回委員会 6月12日	* 各委員会の活動状況 * おおさき地域 企業交流会開催報告 * ものづくりカレッジプロジェクト進捗状況	仙台市民会館	18名
	第3回委員会 8月7日	* 各委員会の活動状況 * ものづくりカレッジプロジェクト進捗状況 * 富県宮城における、みやぎ工業会からの要望事項	仙台市民会館	22名
	第4回委員会 10月9日	* 各委員会の活動状況 * 工業会サロン・納涼祭の実施報告 * ものづくりカレッジプロジェクト進捗状況	仙台市民会館	25名
	第5回委員会 12月4日	* 各委員会の活動状況 * 石巻地域企業交流会実施報告 * 新春産学官交流大会の開催について	仙台市民会館	24名
	第6回委員会 2月10日	* 各委員会の活動状況 * ものづくりカレッジプロジェクトについて	仙台市民会館	23名
交流推進委員会	第1回委員会 4月23日	* 交流推進委員会 活動計画 * 通常総会について	エル・パーク仙台	11名
	第2回委員会 7月23日	* 年間開催スケジュールについて * 大崎地域 企業交流会開催報告 * 令和7年工業会サロン・納涼祭の開催について	戦災復興記念館	10名
	第3回委員会 10月22日	【新春産学官交流大会企画会議】 * 第64回新春産学官交流大会の開催について * 委員会の年間スケジュール * 石巻地区の交流会開催について	仙台市民会館	10名
	おおさき地域企業交流会 5月28日	* おおさき産業推進機構と共催 * ものづくりカレッジプロジェクトの概要説明（厨川氏） * 意見交換会、懇親会	グランド平成	51名
	石巻地域企業交流会 11月21日	* ものづくりカレッジプロジェクト進捗状況（厨川氏） * 意見交換会、懇親会	かわまち交流センター	29名
	■工業会サロン 8月27日	* 新会員と役員、交流推進委員等とのグループ懇談会	仙都會館	28名
	■納涼祭 梵天会との共催 8月27日	* 講演会「仏像のある風景 - みやぎ・東北の祈りのかたち」 東北大学 日本学国際共同大学院 特任教授 長岡 龍作 氏	TKPガーデンシティ PREMIUM仙台	59名
■第64回 新春産学官交流大会 1月27日	* 講演会「新概念VLSIコンピューティングが拓く エッジAI半導体への挑戦」 東北大学 電気通信研究所 教授 羽生 貴弘 氏 * みやぎ優れMONO 認定式 * 懇親会	TKPガーデンシティ 仙台 (AER)	197名 講演会：182 懇親会：171	
経営基盤委員会	第1回委員会 6月18日	* 委員会の年間開催スケジュール * 短期大学生の就職について	エル・パーク仙台	10名
	第2回委員会 9月10日	* 委員会の年間開催スケジュール * ものづくりカレッジプロジェクト進捗報告	仙台市生涯学習支援センター	13名
	■表彰推薦	* 令和7年度科学技術分野の文部科学大臣表彰創意工夫功労者賞推薦 * 卓越した技能者知事表彰（現代の名工） * 宮城県卓越技能者知事表彰（県の名工）	受賞：5件、7名（3社） 受賞：2名 受賞：3名	

	事業名・日付	内容	会場	参加人数
技術交流委員会	第1回委員会 5月14日	* 令和7年度の活動について * ものづくりカレッジプロジェクト実施計画 * 東北大学工学研究科・地域連携戦略会議について	仙台市生涯学習支援センター	14名
	第2回委員会 8月20日	* 令和7年度の委員会活動計画 * 県外企業見学会について * ものづくりカレッジプロジェクト進捗報告	エルパーク仙台	14名
	第3回委員会 11月19日	* DX推進セミナー実施報告 * ものづくりカレッジプロジェクト進捗報告	仙台市生涯学習支援センター	12名
	第4回委員会 2月25日	* 令和5年度活動実績、令和6年度事業計画	仙台市生涯学習支援センター	10人
	■DX推進セミナー 10月1日	* テーマ「D」と「X」に分けてDXを考える * 講師：MISA 庄子氏、アルプスアルパイン 長野氏 長島製作所 新宮社長、山内氏	DUCCA仙台駅前店	19名
	■県外企業見学会 10月21日	岩手県内の企業を2社訪問 (株)長島製作所・平泉工場、(株)ワイ・デー・ケー東北工場		18人
情報委員会	第1回委員会 4月10日	* MIAレポート148号レビュー * MIAレポート149号コンテンツ検討	仙台市民会館	8名
	第2回委員会 7月9日	* MIAレポート149号コンテンツ検討 * 富県宮城推進会議幹事会への提言について	仙台市生涯学習支援センター	9名
	第3回委員会 11月21日	* MIAレポート149号レビュー * MIAレポート150号コンテンツ検討	仙台市民会館 Zoom併用開催	11名
	第4回委員会 3月11日	* MIAレポート150号のコンテンツについて * 工業会ホームページ見直しについて	震災復興記念館 Zoom併用開催	9名
	■機関誌 MIA REPORT 149号発行	* 理事長挨拶 * 通常総会特別講演「若者世代と会社の未来を考える」 石巻専修大学理工学部 教授 梅山 光弘氏 * 新会員インタビュー * イベント実施報告 ほか	12月5日発行 1,100部	会員、関係機関へ配布
	■機関誌 MIA REPORT 150号発行	* 理事長挨拶 * 講演会「新概念VLSIコンピューティングが拓くエッジAI半導体への挑戦」 東北大学電気通信研究所 教授 羽生貴弘氏 * 県内企業見学会、新会員インタビュー * みやぎ優れMONO認定製品の紹介ほか	3月31日発行 1,100部	会員、関係機関へ配布
総務委員会	第1回委員会 5月30日	* 通常総会決議事項、報告事項について * 理事会決議事項について	WEB会議	8名
	第2回委員会 9月25日	* 委員会の年間開催スケジュール * 令和7年度通常総会 実施報告 * 通常総会出席確認、会費請求における電子化導入	エルパーク仙台	9名
	第3回委員会 3月18日	* 令和7年度第2回理事会の付議事項の事前審査 事務局人事、事務局員給与、議決権行使の電子化に伴う定款改版	リモート (Zoom)	10名
梵天会	役員会 5月21日	* 令和6年度活動報告及び活令和7年度動計画 * 研修会のテーマ、講師の検討	エルパーク仙台	11名
	全体会議 7月29日	* 令和6年度活動報告及び活令和7年度動計画 * 講演会ワークショップ「人材確保と人材育成の新たな視点」 東北大学大学院工学研究科 准教授 本江 正茂氏	中小企業活性化センター (AER)	25名
	第58回大都市青年経営者交流研究大会・横浜大会 11月7日	* 大会スローガン「We Go! We Rise! ～ともに未来へ～」	日産スタジアム	13名
	11月8日	* 大会式典 (横浜青年経営者会) * 研究会「スポーツから学ぶ経営の新視点」 * 懇親会、エキスカージョン		
	第1回研修会 12月16日	* 講演「歴史から紐解く日本の大学～大学は何を目指してきたのか～」 東北大学 統合日本学センター副センター長 教授 加藤 論氏	仙都会館	28名
	第2回研修会 2月18日	* エフェクチュエーションという手法に関する講義とグループワーク 東北大学大学院経済学研究科 教授 福嶋 路氏	仙都会館	23名
	■企業見学会 3月17日	岩機ダイカスト工業、NECプラットフォームズ(株)福島事業場		11名
いろは	第1回会合 10月3日	交流懇親会	フォレストキッチン	8名
	令和7年度忘年会 12月9日	忘年会	フォレストキッチン	6名

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
入会金収入	120,000	140,000	△ 20,000
入会金	120,000	140,000	△ 20,000
会費収入	18,076,500	17,375,000	701,500
正会員会費	17,107,500	16,735,000	372,500
賛助会員会費	589,000	640,000	△ 51,000
梵天会受取会費	380,000	0	380,000
事業収入	80,616,440	70,745,873	9,870,567
交流会	2,439,800	2,912,100	△ 472,300
セミナー・見学会	458,600	369,500	89,100
機関誌ニュース事業収益	33,000	44,000	△ 11,000
手数料収入	110,000	110,000	0
事業受託収入	77,575,040	67,310,273	10,264,767
受取補助金等	1,020,000	1,050,000	△ 30,000
産学官交流等促進事業費補	670,000	700,000	△ 30,000
ネットワーク形成支援事業補助金	350,000	350,000	0
雑収入	167,895	126,365	41,530
受取利息	88,761	24,265	64,496
雑収入	79,134	102,100	△ 22,966
経常収益計	100,000,835	89,437,238	10,563,597
(2) 経常費用			
事業費	91,300,873	80,908,132	10,392,741
役員報酬	4,513,139	4,481,116	32,023
給与手当	48,225,199	41,496,855	6,728,344
福利厚生費	7,462,199	7,759,284	△ 297,085
会議費	1,377,062	2,547,173	△ 1,170,111
旅費交通費	2,263,767	2,117,285	146,482
通信運搬費	1,907,339	1,554,849	352,490
消耗品費	1,432,770	1,068,125	364,645
印刷製本費	2,136,894	2,393,105	△ 256,211
光熱水料費	251,191	244,872	6,319
賃借料	5,229,340	5,003,623	225,717
諸謝金	435,000	605,685	△ 170,685
租税公課	5,255,800	4,627,200	628,600
支払負担金	731,666	473,000	258,666
委託費	9,891,007	6,416,638	3,474,369
支払手数料	66,330	57,090	9,240
雑費	122,170	62,232	59,938
管理費	6,339,013	5,761,853	577,160
役員報酬	653,941	622,724	31,217
給料手当	1,112,771	782,153	330,618
福利厚生費	255,031	240,671	14,360
会議費	583,265	529,670	53,595
通信運搬費	863,080	712,753	150,327
消耗品費	509,234	377,254	131,980
印刷製本費	52,800	0	52,800
光熱水料費	125,597	126,295	△ 698
賃借料	871,039	1,021,761	△ 150,722
租税公課	24,788	24,270	518
支払負担金	455,000	450,000	5,000
委託費	699,600	681,450	18,150
支払手数料	63,155	60,500	2,655
雑費	69,712	132,352	△ 62,640
経常費用計	97,639,886	86,669,985	10,969,901
評価損益調整前経常増減額	2,360,949	2,767,253	△ 406,304
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,360,949	2,767,253	△ 406,304
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,360,949	2,767,253	△ 406,304
法人税、住民税及び事業税	72,000	72,000	0
一般正味財産増減額	2,288,949	2,695,253	△ 406,304
一般正味財産期首残高	36,998,167	34,302,914	2,695,253
一般正味財産期末残高	39,287,116	36,998,167	2,288,949
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	39,287,116	36,998,167	2,288,949

正味財産増減計算書内訳表
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	実施事業会計						収益事業会計	法人会計	内部取引等 消去	合計
	一般事業計	若手部会 梵天会	プロ人材戦略拠 点運営業務	みやぎ優れMONO 発信事業	ものづくりPJ 運営支援事業	小計	人材紹介事業			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
入会金収入	0	0	0	0	0	0	0	120,000		120,000
入会金	0	0	0	0	0	0	0	120,000		120,000
会費収入	0	380,000	0	0	0	380,000	0	17,696,500		18,076,500
正会員会費	0	0	0	0	0	0	0	17,107,500		17,107,500
賛助会員会費	0	0	0	0	0	0	0	589,000		589,000
梵天会受取会費	0	380,000	0	0	0	380,000	0	0		380,000
事業収入	2,869,800	61,600	57,769,276	6,965,244	12,840,520	80,506,440	110,000	0		80,616,440
交流会	2,439,800	0	0	0	0	2,439,800	0	0		2,439,800
セミナー・見学会	397,000	61,600	0	0	0	458,600	0	0		458,600
機関誌ニュース事業収益	33,000	0	0	0	0	33,000	0	0		33,000
手数料収入	0	0	0	0	0	0	110,000	0		110,000
事業受託収入	0	0	57,769,276	6,965,244	12,840,520	77,575,040	0	0		77,575,040
受取補助金等	670,000	350,000	0	0	0	1,020,000	0	0		1,020,000
産学官交流等促進事業費	670,000	0	0	0	0	670,000	0	0		670,000
ネットワーク形成支援事業補助金	0	350,000	0	0	0	350,000	0	0		350,000
雑収入	79,134	0	0	0	0	79,134	0	88,761		167,895
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	88,761		88,761
雑収入	79,134	0	0	0	0	79,134	0	0		79,134
経常収益計	3,618,934	791,600	57,769,276	6,965,244	12,840,520	81,985,574	110,000	17,905,261	0	100,000,835
(2) 経常費用										
事業費	12,753,467	819,560	57,769,276	6,965,244	12,840,520	91,148,067	152,806			91,300,873
役員報酬	4,388,645	0	0	0	0	4,388,645	124,494			4,513,139
給与手当	1,654,118	0	33,755,402	5,638,212	7,177,467	48,225,199	0			48,225,199
福利厚生費	271,307	0	5,199,642	723,302	1,250,916	7,445,167	17,032			7,462,199
会議費	819,058	200,040	353,914	0	4,050	1,377,062	0			1,377,062
旅費交通費	541,548	154,520	1,365,216	0	202,483	2,263,767	0			2,263,767
通信運搬費	347,914	4,070	1,343,301	0	212,054	1,907,339	0			1,907,339
消耗品費	292,013	0	909,318	0	229,859	1,431,190	1,580			1,432,770
印刷製本費	1,493,140	0	626,704	0	17,050	2,136,894	0			2,136,894
光熱水料費	0	0	209,326	0	41,865	251,191	0			251,191
賃借料	0	0	4,898,259	0	331,081	5,229,340	0			5,229,340
諸謝金	124,250	200,750	110,000	0	0	435,000	0			435,000
租税公課	80,000	0	3,752,100	603,400	810,600	5,246,100	9,700			5,255,800
支払負担金	425,000	250,000	56,666	0	0	731,666	0			731,666
委託費	2,209,763	0	5,131,539	0	2,549,705	9,891,007	0			9,891,007
支払手数料	0	1,540	53,900	330	10,560	66,330	0			66,330
雑費	106,711	8,640	3,989	0	2,830	122,170	0			122,170
管理費								6,339,013		6,339,013
役員報酬								653,941		653,941
給料手当								1,112,771		1,112,771
福利厚生費								255,031		255,031
会議費								583,265		583,265
通信運搬費								863,080		863,080
消耗品費								509,234		509,234
印刷製本費								52,800		52,800
光熱水料費								125,597		125,597
賃借料								871,039		871,039
租税公課								24,788		24,788
支払負担金								455,000		455,000
委託費								699,600		699,600
支払手数料								63,155		63,155
雑費								69,712		69,712
経常費用計	12,753,467	819,560	57,769,276	6,965,244	12,840,520	91,148,067	152,806	6,339,013	0	97,639,886
評価損益調整前経常増減額	△ 9,134,533	△ 27,960	0	0	0	△ 9,162,493	△ 42,806	11,566,248	0	2,360,949
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 9,134,533	△ 27,960	0	0	0	△ 9,162,493	△ 42,806	11,566,248	0	2,360,949
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 9,134,533	△ 27,960	0	0	0	△ 9,162,493	△ 42,806	11,566,248	0	2,360,949
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	72,000	0	0	72,000
一般正味財産増減額	△ 9,134,533	△ 27,960	0	0	0	△ 9,162,493	△ 114,806	11,566,248	0	2,288,949
一般正味財産期首残高	△ 120,211,143	359,568	0	0	0	△ 119,851,575	△ 941,288	157,791,030	0	36,998,167
一般正味財産期末残高	△ 129,345,676	331,608	0	0	0	△ 129,014,068	△ 1,056,094	169,357,278	0	39,287,116
II 指定正味財産増減の部										
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高										
正味財産期末残高	△ 129,345,676	331,608	0	0	0	△ 129,014,068	△ 1,056,094	169,357,278	0	39,287,116

貸借対照表

令和 8 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
預金	12,024,852	20,662,389	△ 8,637,537
未収金	25,327,381	11,141,606	14,185,775
仮払金	5,000	0	5,000
流動資産合計	37,357,233	31,803,995	5,553,238
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定積立預金-周年事業積立預金	3,523,738	3,523,738	0
特定積立預金-地域広域連携事業積立預金	1,169,099	4,593,353	△ 3,424,254
特定資産合計	4,692,837	8,117,091	△ 3,424,254
(3) その他固定資産			
器具及び備品	1	1	0
電話加入権	209,968	209,968	0
その他の固定資産合計	209,969	209,969	0
固定資産合計	4,902,806	8,327,060	△ 3,424,254
資産合計	42,260,039	40,131,055	2,128,984
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	568,388	△ 568,388
預り金	8,523	0	8,523
未払法人税等	72,000	72,000	0
未払消費税等	2,892,400	2,492,500	399,900
流動負債合計	2,972,923	3,132,888	△ 159,965
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	2,972,923	3,132,888	△ 159,965
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(2) その他一般正味財産	39,287,116	36,998,167	2,288,949
一般正味財産	39,287,116	36,998,167	2,288,949
(うち特定資産への充当額)	(4,692,837)	(8,117,091)	(△3,424,254)
正味財産合計	39,287,116	36,998,167	2,288,949
負債及び正味財産合計	42,260,039	40,131,055	2,128,984

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金 七十七銀行/泉パークタウン支店 七十七銀行/泉パークタウン支店 仙台銀行/将監支店 ゆうちょ銀行	運転資金として	12,024,852 5,625,670 1,430,410 4,906,620 62,152
	未収金	事業委託費:宮城県 事業委託費:宮城県 補助金精算額:宮城県 補助金精算額:宮城県 産業雇用安定センター みやぎ優れMONO発信事業実行委員会	事業委託費精算額-宮城県プロ人材事業運営業務 事業委託費精算額-ものづくりPJ運営支援等業務 産学官交流等促進事業費補助金 ネットワーク形成支援事業費補助金 広告料(MIAレポート) 事業費・事務費	25,327,381 3,952,276 12,840,520 670,000 350,000 33,000 7,481,585
	仮払金	新年のつどい会費	青沼	5,000
	流動資産合計			37,357,233
(固定資産)				
特定資産	周年事業積立資産	普通預金 七十七銀行/泉パークタウン支店	周年事業実施の為に備えたもの	3,523,738
その他固定資産	地域広域連携事業積立資産	七十七銀行/泉パークタウン支店	地域広域連携事業実施に備えたもの	1,169,099
	器具及び備品	プロジェクター		1
	電話加入権	022-777-9890 022-777-9891 022-772-0528		60,000 74,984 74,984
固定資産合計			4,902,806	
資産合計			42,260,039	
(流動負債)	預り金 未払消費税等 未払法人税等		所得税 消費税 法人県民税・市民税均等割	8,523 2,892,400 72,000
流動負債合計			2,972,923	
(固定負債)				
固定負債合計			0	
負債合計			2,972,923	
正味財産			39,287,116	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

器具及び備品

器具及び備品については定率法、ソフトウェアについては定額法による減価償却を実施

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式による。

(3) ファイナンス・リース取引における会計処理

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
特定資産				
周年事業積立金	3,523,738	0	0	3,523,738
地域広域連携事業積立金	4,593,353	0	3,424,254	1,169,099
小 計	8,117,091	0	3,424,254	4,692,837
合 計	8,117,091	0	3,424,254	4,692,837

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	0	(0)	(0)	(0)
特定資産				
周年事業積立資産	3,523,738	(0)	(3,523,738)	(0)
地域広域連携事業積立資産	1,169,099	(0)	(1,169,099)	(0)
小 計	4,692,837	(0)	(4,692,837)	(0)
合 計	4,692,837	(0)	(4,692,837)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具及び備品	160,920	160,919	1
ソフトウェア	745,200	745,200	0
電話加入権	209,968	0	209,968
合 計	1,116,088	906,119	209,969

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
産学官交流等促進事業費補助金	宮城県	0	670,000	670,000	0	-
ネットワーク形成支援事業費補助金	宮城県	0	350,000	350,000	0	-
合 計		0	1,020,000	1,020,000	0	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているのを省略しております。

2. 引当金の明細

該当なし

収支計算書

令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
入会金	100,000	120,000	△ 20,000	
入会金	100,000	120,000	△ 20,000	
会費収入	18,085,000	18,076,500	8,500	
正会員会費	17,445,000	17,107,500	337,500	
賛助会員会費	640,000	589,000	51,000	
梵天会受取会費	0	380,000	△ 380,000	
事業収入	83,485,540	80,616,440	2,869,100	
交流会事業収入	2,502,100	2,439,800	62,300	
セミナー・見学会事業収入	650,000	458,600	191,400	
機関誌ニュース事業収入	66,000	33,000	33,000	
手数料収入	330,000	110,000	220,000	
事業受託収入	79,937,440	77,575,040	2,362,400	
補助金	1,020,000	1,020,000	0	
産学官交流等促進事業費補	670,000	670,000	0	
ネットワーク形成支援事業補助金	350,000	350,000	0	
雑収入	184,000	167,895	16,105	
受取利息収入	24,000	88,761	△ 64,761	
雑収入	160,000	79,134	80,866	
事業活動収入計	102,874,540	100,000,835	2,873,705	
2. 事業活動支出				
事業費支出	95,560,069	91,300,873	4,259,196	
役員報酬	4,774,049	4,513,139	260,910	
給与手当	48,637,217	48,225,199	412,018	
福利厚生費	8,418,092	7,462,199	955,893	
会議費	2,518,000	1,377,062	1,140,938	
旅費交通費	2,366,000	2,263,767	102,233	
通信運搬費	1,605,000	1,907,339	△ 302,339	
消耗品費	1,336,000	1,432,770	△ 96,770	
印刷製本費	2,150,000	2,136,894	13,106	
光熱水料費	310,000	251,191	58,809	
賃借料	5,300,000	5,229,340	70,660	
諸謝金	660,000	435,000	225,000	
租税公課	7,090,100	5,255,800	1,834,300	
支払負担金	723,000	731,666	△ 8,666	
委託費	9,340,000	9,891,007	△ 551,007	
支払手数料	162,611	66,330	96,281	
雑費	170,000	122,170	47,830	
管理費支出	7,135,000	6,339,013	795,987	
役員報酬	520,000	653,941	△ 133,941	
給料手当	1,210,000	1,112,771	97,229	
福利厚生費	330,000	255,031	74,969	
会議費	680,000	583,265	96,735	
通信運搬費	800,000	863,080	△ 63,080	
消耗品費	450,000	509,234	△ 59,234	
印刷製本費	160,000	52,800	107,200	
光熱水料費	150,000	125,597	24,403	
賃借料	1,380,000	871,039	508,961	
租税公課	30,000	24,788	5,212	
支払負担金	460,000	455,000	5,000	
委託費	750,000	699,600	50,400	
支払手数料	65,000	63,155	1,845	
雑費	150,000	69,712	80,288	
事業活動支出計	102,695,069	97,639,886	5,055,183	
法人税等の支払額	72,000	72,000	0	
事業活動収支差額	107,471	2,288,949	△ 2,181,478	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入	3,750,000	3,424,254	325,746	
地域広域連携事業積立金取	3,750,000	3,424,254	325,746	
投資活動収入計	3,750,000	3,424,254	325,746	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	3,750,000	3,424,254	325,746	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	3,857,471	5,713,203	△ 1,855,732	
前期繰越収支差額	28,671,107	28,671,107	0	
次期繰越収支差額	32,528,578	34,384,310	△ 1,855,732	

収支計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	実施事業会計						収益事業会計	法人会計	内部取引等 消去	合計
	一般事業計	若手部会 梵天会	プロ人材戦略拠 点運営業務	みやぎ優れ MONO発信事業	ものづくりPJ 運営支援事業	小計	人材紹介事業			
I 事業活動収支の部										
1. 事業活動収入										
入会金	0	0	0	0	0	0	0	120,000		120,000
入会金	0	0	0	0	0	0	0	120,000		120,000
会費収入	0	380,000	0	0	0	380,000	0	17,696,500		18,076,500
正会員会費	0	0	0	0	0	0	0	17,107,500		17,107,500
賛助会員会費	0	0	0	0	0	0	0	589,000		589,000
梵天会受取会費	0	380,000	0	0	0	380,000	0	0		380,000
事業収入	2,869,800	61,600	57,769,276	6,965,244	12,840,520	80,506,440	110,000	0		80,616,440
交流会事業収入	2,439,800	0	0	0	0	2,439,800	0	0		2,439,800
セミナー・見学会事業収入	397,000	61,600	0	0	0	458,600	0	0		458,600
機関誌ニュース事業収入	33,000	0	0	0	0	33,000	0	0		33,000
手数料収入	0	0	0	0	0	0	110,000	0		110,000
事業受託収入	0	0	57,769,276	6,965,244	12,840,520	77,575,040	0	0		77,575,040
補助金	670,000	350,000	0	0	0	1,020,000	0	0		1,020,000
産学官交流等促進事業費補	670,000	0	0	0	0	670,000	0	0		670,000
ネットワーク形成支援事業補助金	0	350,000	0	0	0	350,000	0	0		350,000
雑収入	79,134	0	0	0	0	79,134	0	88,761		167,895
受取利息収入	0	0	0	0	0	0	0	88,761		88,761
雑収入	79,134	0	0	0	0	79,134	0	0		79,134
事業活動収入計	3,618,934	791,600	57,769,276	6,965,244	12,840,520	81,985,574	110,000	17,905,261	0	100,000,835
2. 事業活動支出										
事業費支出	12,753,467	819,560	57,769,276	6,965,244	12,840,520	91,148,067	152,806			91,300,873
役員報酬	4,388,645	0	0	0	0	4,388,645	124,494			4,513,139
給与手当	1,654,118	0	33,755,402	5,638,212	7,177,467	48,225,199	0			48,225,199
福利厚生費	271,307	0	5,199,642	723,302	1,250,916	7,445,167	17,032			7,462,199
会議費	819,058	200,040	353,914	0	4,050	1,377,062	0			1,377,062
旅費交通費	541,548	154,520	1,365,216	0	202,483	2,263,767	0			2,263,767
通信運搬費	347,914	4,070	1,343,301	0	212,054	1,907,339	0			1,907,339
消耗品費	292,013	0	909,318	0	229,859	1,431,190	1,580			1,432,770
印刷製本費	1,493,140	0	626,704	0	17,050	2,136,894	0			2,136,894
光熱水料費	0	0	209,326	0	41,865	251,191	0			251,191
賃借料	0	0	4,898,259	0	331,081	5,229,340	0			5,229,340
諸謝金	124,250	200,750	110,000	0	0	435,000	0			435,000
租税公課	80,000	0	3,752,100	603,400	810,600	5,246,100	9,700			5,255,800
支払負担金	425,000	250,000	56,666	0	0	731,666	0			731,666
委託費	2,209,763	0	5,131,539	0	2,549,705	9,891,007	0			9,891,007
支払手数料	0	1,540	53,900	330	10,560	66,330	0			66,330
雑費	106,711	8,640	3,989	0	2,830	122,170	0			122,170
管理費支出								6,339,013		6,339,013
役員報酬								653,941		653,941
給料手当								1,112,771		1,112,771
福利厚生費								255,031		255,031
会議費								583,265		583,265
通信運搬費								863,080		863,080
消耗品費								509,234		509,234
租税公課								24,788		24,788
印刷製本費								52,800		52,800
光熱水料費								125,597		125,597
賃借料								871,039		871,039
支払負担金								455,000		455,000
委託費								699,600		699,600
支払手数料								63,155		63,155
雑費								69,712		69,712
事業活動支出計	12,753,467	819,560	57,769,276	6,965,244	12,840,520	91,148,067	152,806	6,339,013	0	97,639,886
法人税等の支払額	0	0	0	0	0	0	72,000	0	0	72,000
事業活動収支差額	△ 9,134,533	△ 27,960	0	0	0	△ 9,162,493	△ 114,806	11,566,248	0	2,288,949
II 投資活動収支の部										
1. 投資活動収入										
特定資産取崩収入	3,424,254	0	0	0	0	3,424,254	0	0		3,424,254
地域広域連携事業積立金取	3,424,254	0	0	0	0	3,424,254	0	0		3,424,254
投資活動収入計	3,424,254	0	0	0	0	3,424,254	0	0	0	3,424,254
2. 投資活動支出										
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	3,424,254	0	0	0	0	3,424,254	0	0	0	3,424,254
III 財務活動収支の部										
1. 財務活動収入										
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出										
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出										
当期収支差額	△ 5,710,279	△ 27,960	0	0	0	△ 5,738,239	△ 114,806	11,566,248	0	5,713,203
前期繰越収支差額	△ 134,167,833	359,568	0	0	0	△ 133,808,265	△ 941,288	163,147,660	0	28,671,107
次期繰越収支差額	△ 139,878,112	331,608	0	0	0	△ 139,546,504	△ 1,056,094	174,713,908	0	34,384,310

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲は、預金及び未収入金、未払金、預り金、未払法人税等、未払消費税等としている。
尚、前期末及び当期末残高は、下記に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科目	前期末残高	当期末残高
預金	20,662,389	12,024,852
未収金	11,141,606	25,327,381
仮払金	0	5,000
合計	31,803,995	37,357,233
未払金	568,388	0
預り金	0	8,523
未払法人税等	72,000	72,000
未払消費税等	2,492,500	2,892,400
合計	3,132,888	2,972,923
次期繰越収支差額	28,671,107	34,384,310

監査報告書

一般社団法人みやぎ工業会

理事長 鎌田 充志 殿

令和7年度の一般社団法人みやぎ工業会の決算関係書類ならびに関係帳票・帳簿を監査いたしました結果、正確かつ適正に処理されたことを認めます。

令和8年5月21日

監事 松本 浩 ⑩

監事 菅野 直 ⑩

第2号議案

会員総会への「電磁化措置」導入にかかわる定款への追記 新旧対照表

	定款抜粋	備考
新	<p>(招 集) 第16条 会員総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が招集する。</p> <p>2 正会員の議決権の10分の1以上の議決権を有する正会員は、理事長に対し、会員総会の目的である事項及び招集の理由を示して、会員総会の招集を請求することができる。</p> <p>(電磁的提供措置) 第16条の2 会員総会の招集に際し、会員総会参考書類等の内容である情報について、電磁的提供措置をとることができる。</p> <p>(議 長) 第17条 会員総会の議長は、当該会員総会に出席した正会員の中から選出する。</p> <p>(議 決 権) 第18条 会員総会における議決権は、正会員1名につき1個とする。</p> <p>(電磁的方法による議決権の行使) 第18条の2 会員総会に出席できない正会員は、理事会において定めた際に、電磁的方法によって議決権を行使することができる。</p>	<p>追記</p> <p>追記</p>
旧	<p>(招 集) 第16条 会員総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が招集する。</p> <p>2 正会員の議決権の10分の1以上の議決権を有する正会員は、理事長に対し、会員総会の目的である事項及び招集の理由を示して、会員総会の招集を請求することができる。</p> <p>(議 長) 第17条 会員総会の議長は、当該会員総会に出席した正会員の中から選出する。</p> <p>(議 決 権) 第18条 会員総会における議決権は、正会員1名につき1個とする。</p>	

会員総会への「電磁化措置」導入にかかわる定款への追記に際し、 “電子化”と“電磁化”の用語適正の確認

【電子的措置と電磁的措置の2つの用語の適正について】

日常の口語表現として「電子化」が一般的な印象だが、定款に記載する際は、法律用語として「電磁的方法（または措置）」が適切と結論された。

◆理由

- 「電磁的」とは、「電子的」と「磁氣的」の両方を含む広い範囲を網羅する表現であることから、日本の会社法や一般社団法人法において法律表記上、インターネットを利用した議決権行使や資料提供は、すべて「電磁的方法」という用語で規定されてる（会社法第2条第34号等）。
- 会社法第2条第34号では、「電磁的方法」を次のように定義してる。
 - ・電子情報処理組織を使用して情報を記録し、または送受信する方法
（例：電子メール、ウェブサイト、クラウド、サーバー、オンラインシステム等）
 - ・電磁記録媒体（ハードディスク、フラッシュメモリ、光ディスク、サーバー上のデータ）これらもすべて網羅するためにこの表現が維持されている。
- 定款は法令に準拠して作成されるべきであり、法令が「電磁的」という用語を使用しているので定款でも同じ言葉を使うことで解釈の齟齬を防ぐことができる。

第3号議案

－ 役員の変更について －

令和8・9年度役員改選名簿

(敬称略)

No	職名	社名	会社職名	氏名	備考
1	理事	アイリスオーヤマ(株)	会長室 室長	浅野 秀一	
2	理事	(株)旭商会仙台店	代表取締役	和田 剛和	
3	理事	安住電機(株)	代表取締役社長	安住 徹	
4	理事	岩機ダイカスト工業(株)	代表取締役	齋藤 明彦	交代
5	理事	(株)岩沼精工	代表取締役社長	千葉 厚治	
6	理事	NECプラットフォームズ(株)	海洋プロダクツ統括部長	安田 竜裕	
7	理事	(株)エヌエス機器	代表取締役	阿部 秀敏	
8	理事	河北ライティングソリューションズ(株)	代表取締役会長	今野 康正	
9	理事	加美電子工業(株)	代表取締役社長	早坂 宜晃	
10	理事	北日本電線(株)	常務取締役	堀越 和宏	交代
11	理事	工藤電機(株)	代表取締役	引地 智恵	
12	理事	弘進ゴム(株)	取締役執行役員 亘理工場長	大槻 賢	
13	理事	産電工業(株)	代表取締役	高橋 昌勝	
14	理事	新東北化学工業(株)	代表取締役	三戸部 知	交代
15	理事	(株)仙台ニコン	開発技術部 副部長	高野 健	交代
16	理事	NPO法人仙南広域工業会	理事長	白幡 洋一	
17	理事	通研電気工業(株)	取締役社長	管野 秀幸	
18	理事	(株)トインクス	常務取締役	遠藤 篤識	交代
19	理事	(株)東栄科学産業	代表取締役	山城 智万	
20	理事	東通インテグレート(株)	執行役員事業部長	川島 国樹	
21	理事	東北計器工業(株)	常務取締役 営業本部長	小西 誠一	
22	理事	東北工業大学	参与兼研究支援センター 事務長	守 和彦	
23	理事	東北電機製造(株)	制御システム事業部長	若木 幸司	
24	理事	東北電子工業(株)	代表取締役社長	渡邊 篤	
25	理事	東北電子産業(株)	代表取締役社長	山田 理恵	
26	理事	東北電力(株)宮城支店	副支店長	春日川 覚	
27	理事	東洋刃物(株)	代表取締役社長	大石 純一郎	
28	理事	(株)トーキン	代表取締役社長	片倉 文博	
29	理事	バイスリープロジェクト(株)	代表取締役	菅野 直	
30	理事	迫リコー(株)	代表取締役	永沼 辰也	
31	理事	(株)富士精密	代表取締役社長	鈴木 大介	
32	理事	プラスエンジニアリング(株)仙台事業所	常務取締役事業所長	浅野 謙一郎	
33	理事	(株)プロスパイン	代表取締役	渡部 竜也	
34	理事	(株)堀尾製作所	代表取締役	堀尾 正彦	
35	理事	丸繁(株)	代表取締役社長	大竹 一也	
36	理事	三ツ引興業(株)	代表取締役	三河 謙	
37	理事	明治合成(株)	代表取締役	片瀬 弥生	
38	理事	ヤマセ電気(株)	代表取締役社長	菱沼 厚	
39	理事	<個人会員>		成瀬 宏治	新任
40	監事	三洋テクニックス(株)	代表取締役社長	浅野 公隆	
41	監事	(株)千葉出版印刷	代表取締役	千葉 貴之	

【報告事項】

令和8年度事業計画及び収支予算について

【基本方針】

企業交流会や委員会活動を通して企業同士の交流を推進するとともに、情報提供を積極的に行うことで会員企業の事業を支援してまいります。

ものづくりカレッジプロジェクトでは大学の協力をいただきながら、学生と企業とのコミュニケーションの機会を提供するとともに、インターンシップを受け入れる企業を増やしていきます。

【委員会活動】

(1) 政策委員会

各委員会の活動状況について確認し、適切にアドバイスをおこなっていきます。

ものづくりカレッジプロジェクトの進捗状況を確認し、政策委員会での意見交換をもとに提案をおこなっていきます。「みやぎ広域取引商談会」については、みやぎ産業振興機構と連携を取りながら参加費補助の周知方法を見直し、より多くの会員企業に活用していただくよう、共催・支援をおこなっていきます。

また、工業会の活性化、会員の満足度向上のため、「みやぎ工業会に期待すること」として議論を進め、具体的な手法などを検討いたします。

(2) 交流推進委員会

石巻および大崎での企業交流会はそれぞれ3年間に亘って開催しましたが、恒例のイベントになりつつあることから今年度も継続して開催したいと思います。

このほか新春産学官交流大会や納涼祭、ゴルフ大会なども例年どおり開催し、企業や行政、学校との連携を深めていきます。

(3) 技術交流委員会

技術セミナーや企業見学会のほか、サイバーセキュリティに関するセミナーを開催したいと思います。

またものづくりカレッジプロジェクトとの連携による、東北学院大学研究室見学ツアーも併せて企画したいと考えています。

(4) 情報委員会

今年度、機関誌のMIAレポートは151号と152号を発行する予定で、講演会やイベントのほか、新会員紹介など、掲載内容について議論していきます。

また工業会のホームページを見直し、会員企業が活用できるようなコンテンツを検討してまいります。

(5) 経営基盤委員会

中東情勢による石油不足の影響について会員の情報を把握するとともに、行政からの情報を会員と共有します。

ものづくりカレッジプロジェクトの活動について、企業の立場から意見を述べるとともに、インターンシップについて効果的な進め方を検討したいと思います。

(6) 総務委員会

通常総会への出欠確認を電子化するために必要な定款変更の手続きを確認します。

また通常総会に上程する議案について事前確認をおこない、適切にアドバイスします。

【梵天会】

大都市青年経営者交流大会・小田原大会へ参加するほか、昨年に引き続き企業見学会や研修会を開催する予定です

【いろはの会】

昨年に引き続き、交流会を中心に活動を継続していきます。

【受託事業】

(1) プロフェッショナル人材戦略拠点事業

SNS を活用した事業周知活動を行うとともに、新たに加入した日本電子デバイス産業協会の情報を活用して新規企業の開拓に取り組みます。

(2) みやぎ優れ MONO 発信事業

第19回みやぎ優れ MONO 認定に向け認定候補の発掘に取り組むと共に、認定に向けた支援を行っていきます。

(3) ものづくりカレッジプロジェクト

各大学において企業見学会や企業と学生との交流会などが予定されているほか、保護者に向けた広報も検討したいと考えています。

またインターンシップを効果的に実施できるよう、専門家によるセミナーを開催する予定です。このほか保護者を対象とした企業見学会についても検討していきます。

令和8年度収支予算(案)
令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:円)

科 目	令和7年度予算(A)	令和7年度実績(B)	令和8年度予算(案)(C)	差異 (C)-(A)
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
入会金	100,000	120,000	100,000	0
入会金	100,000	120,000	100,000	0
会費収入	18,085,000	18,076,500	18,024,000	△ 61,000
正会員会費	17,445,000	17,107,500	17,035,000	△ 410,000
賛助会員会費	640,000	589,000	589,000	△ 51,000
梵天会受取会費	0	380,000	400,000	400,000
事業収入	83,485,540	80,616,440	85,864,910	2,379,370
交流会事業収入	2,502,100	2,439,800	2,530,100	28,000
セミナー・見学会事業収入	650,000	458,600	650,000	0
機関誌ニュース事業収入	66,000	33,000	66,000	0
手数料収入	330,000	110,000	0	△ 330,000
事業受託収入	79,937,440	77,575,040	82,618,810	2,681,370
補助金	1,020,000	1,020,000	1,020,000	0
産学官交流等促進事業費補助金	670,000	670,000	670,000	0
ネットワーク形成支援事業補助金	350,000	350,000	350,000	0
雑収入	184,000	167,895	94,000	△ 90,000
受取利息収入	24,000	88,761	24,000	0
雑収入	160,000	79,134	70,000	△ 90,000
A事業活動収入計	102,874,540	100,000,835	105,102,910	2,228,370
2. 事業活動支出				
事業費支出	95,560,069	91,300,873	96,612,873	1,052,804
役員報酬	4,774,049	4,513,139	4,585,000	△ 189,049
給与手当	48,637,217	48,225,199	49,564,120	926,903
福利厚生費	8,418,092	7,462,199	8,319,452	△ 98,640
会議費	2,518,000	1,377,062	1,490,000	△ 1,028,000
旅費交通費	2,366,000	2,263,767	2,481,000	115,000
通信運搬費	1,605,000	1,907,339	1,877,000	272,000
消耗品費	1,336,000	1,432,770	1,325,000	△ 11,000
印刷製本費	2,150,000	2,136,894	2,150,000	0
光熱水料費	310,000	251,191	270,000	△ 40,000
賃借料	5,300,000	5,229,340	5,560,000	260,000
諸謝金	660,000	435,000	518,000	△ 142,000
租税公課	7,090,100	5,255,800	7,676,140	586,040
支払負担金	723,000	731,666	675,000	△ 48,000
委託費	9,340,000	9,891,007	9,853,550	513,550
支払手数料	162,611	66,330	123,611	△ 39,000
雑費	170,000	122,170	145,000	△ 25,000
管理費支出	7,135,000	6,339,013	8,488,000	1,353,000
役員報酬	520,000	653,941	508,000	△ 12,000
給与手当	1,210,000	1,112,771	1,300,000	90,000
福利厚生費	330,000	255,031	330,000	0
会議費	680,000	583,265	680,000	0
通信運搬費	800,000	863,080	960,000	160,000
消耗品費	450,000	509,234	450,000	0
印刷製本費	160,000	52,800	170,000	10,000
光熱水料費	150,000	125,597	120,000	△ 30,000
賃借料	1,380,000	871,039	1,380,000	0
租税公課	30,000	24,788	30,000	0
支払負担金	460,000	455,000	450,000	△ 10,000
委託費	750,000	699,600	1,940,000	1,190,000
支払手数料	65,000	63,155	70,000	5,000
雑費	150,000	69,712	100,000	△ 50,000
B事業活動支出計	102,695,069	97,639,886	105,100,873	2,405,804
C法人税等の支払額	72,000	72,000	0	△ 72,000
D事業活動収支差額A-B-C	107,471	2,288,949	2,037	△ 105,434
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入	3,750,000	3,424,254	1,169,099	△ 2,580,901
地域広域連携事業積立金取	3,750,000	3,424,254	1,169,099	△ 2,580,901
E 投資活動収入計	3,750,000	3,424,254	1,169,099	△ 2,580,901
2投資活動支出				
特定資産取得支出	0	0	0	0
周年事業費積立金支出	0	0	0	0
地域広域連携事業積立金支出	0	0	0	0
固定資産取得支出	0	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0	0
F 投資活動支出計	0	0	0	0
G 投資活動収支差額 E-F	3,750,000	3,424,254	1,169,099	△ 2,580,901
III 財務活動収支の部				
財務活動収入	0	0	0	0
H財務活動収入計	0	0	0	0
財務活動支出	0	0	0	0
I財務活動支出計	0	0	0	0
J財務活動収支差額	0	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0	0
K 当期収支差額 D+G+J	3,857,471	5,713,203	1,171,136	△ 2,686,335
L 前期繰越収支差額	28,671,107	28,671,107	34,384,310	5,713,203
M 次期繰越収支差額 K+L	32,528,578	34,384,310	35,555,446	3,026,868

令和8年度収支予算明細(案)

令和8年4月1日～令和9年3月31日

(単位:円)

科 目	予 算	実施事業会計					法人会計
		一般事業	若手部会 梵天会	みやぎ艦れMONO 発信事業	プロフェッショナル人材 戦略拠点運営業務	ものづくりカレッジ 運営支援事業	
I 事業活動収支の部							
1. 事業活動収入							
入会金	100,000	0	0	0	0	0	100,000
入会金	100,000	0	0	0	0	0	100,000
会費収入	18,024,000	0	400,000	0	0	0	17,624,000
正会員会費	17,035,000	0	0	0	0	0	17,035,000
賛助会員会費	589,000	0	0	0	0	0	589,000
梵天会受取会費	400,000	0	400,000	0	0	0	0
事業収入	85,864,910	3,148,100	98,000	6,581,140	62,537,700	13,499,970	0
交流会事業収入	2,530,100	2,432,100	98,000	0	0	0	0
セミナー・見学会事業収入	650,000	650,000	0	0	0	0	0
機関誌ニュース事業収入	66,000	66,000	0	0	0	0	0
手数料収入	0	0	0	0	0	0	0
事業受託収入	82,618,810	0	0	6,581,140	62,537,700	13,499,970	0
補助金	1,020,000	670,000	350,000	0	0	0	0
産学官交流等促進事業費補助金	670,000	670,000	0	0	0	0	0
ネットワーク形成支援事業補助金	350,000	0	350,000	0	0	0	0
雑収入	94,000	64,000	0	0	0	0	30,000
受取利息収入	24,000	24,000	0	0	0	0	0
雑収入	70,000	40,000	0	0	0	0	30,000
A事業活動収入計	105,102,910	3,882,100	848,000	6,581,140	62,537,700	13,499,970	17,754,000
2. 事業活動支出							
事業費支出	96,612,873	13,186,063	808,000	6,581,140	62,537,700	13,499,970	0
役員報酬	4,585,000	4,585,000	0	0	0	0	0
給与手当	49,564,120	2,016,000	0	5,210,000	36,520,150	5,817,970	0
福利厚生費	8,319,452	754,452	0	725,000	6,180,000	660,000	0
会議費	1,490,000	900,000	190,000	0	350,000	50,000	0
旅費交通費	2,481,000	721,000	140,000	0	1,370,000	250,000	0
通信運搬費	1,877,000	437,000	5,000	0	1,230,000	205,000	0
消耗品費	1,325,000	250,000	0	0	850,000	225,000	0
印刷製本費	2,150,000	1,500,000	0	0	600,000	50,000	0
光熱水料費	270,000	0	0	0	200,000	70,000	0
賃借料	5,560,000	100,000	0	0	4,950,000	510,000	0
諸謝金	518,000	100,000	218,000	0	100,000	100,000	0
租税公課	7,676,140	80,000	0	646,140	5,600,000	1,350,000	0
支払負担金	675,000	425,000	250,000	0	0	0	0
委託費	9,853,550	1,150,000	0	0	4,507,550	4,196,000	0
支払手数料	123,611	57,611	5,000	0	50,000	11,000	0
雑費	145,000	110,000	0	0	30,000	5,000	0
管理費支出	8,488,000	0	0	0	0	0	8,488,000
役員報酬	508,000	0	0	0	0	0	508,000
給料手当	1,300,000	0	0	0	0	0	1,300,000
福利厚生費	330,000	0	0	0	0	0	330,000
会議費	680,000	0	0	0	0	0	680,000
通信運搬費	960,000	0	0	0	0	0	960,000
消耗品費	450,000	0	0	0	0	0	450,000
印刷製本費	170,000	0	0	0	0	0	170,000
光熱水料費	120,000	0	0	0	0	0	120,000
賃借料	1,380,000	0	0	0	0	0	1,380,000
租税公課	30,000	0	0	0	0	0	30,000
支払負担金	450,000	0	0	0	0	0	450,000
委託費	1,940,000	0	0	0	0	0	1,940,000
支払手数料	70,000	0	0	0	0	0	70,000
雑費	100,000	0	0	0	0	0	100,000
B事業活動支出計	105,100,873	13,186,063	808,000	6,581,140	62,537,700	13,499,970	8,488,000
C法人税等の支払額	0	0	0	0	0	0	0
D事業活動収支差額A-B-C	2,037	△ 9,303,963	40,000	0	0	0	9,266,000
II 投資活動収支の部							
1. 投資活動収入							
特定資産取崩収入	1,169,099	1,169,099	0	0	0	0	0
地域広域連携事業積立金取	1,169,099	1,169,099	0	0	0	0	0
E 投資活動収入計	1,169,099	1,169,099	0	0	0	0	0
2. 投資活動支出							
特定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0
地域広域連携事業積立金支出	0	0	0	0	0	0	0
固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0	0	0	0	0
F 投資活動支出計	0	0	0	0	0	0	0
G 投資活動収支差額 E-F	1,169,099	1,169,099	0	0	0	0	0
III 財務活動収支の部							
財務活動収入	0	0	0	0	0	0	0
H財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0
財務活動支出	0	0	0	0	0	0	0
I財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0
J財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0	0	0	0	0
K 当期収支差額 D+G+J	1,171,136	△ 8,134,864	40,000	0	0	0	9,266,000
L 前期繰越収支差額	34,384,310	△ 100,871,922	485,489	0	0	0	111,100,819
M 次期繰越収支差額 K+L	35,555,446	△ 109,006,786	525,489	0	0	0	120,366,820

<MEMO>

<MEMO>

